

このたびの講習会では、共焦点レーザー走査型顕微鏡用に新開発された非常に低ノイズ・高感度という特長から光子数で画像を定量化でき、また、幅広いダイナミックレンジで明暗差の大きいシグナルも1つの画像内で取得出来る新型検出器の技術説明を中心に、新型検出器を搭載した共焦点レーザー走査型顕微鏡の機能向上、実際のアプリケーション事例も交え解説いただきます。ご興味のある方など、お気軽にご参加下さい。

セミナー申込期限：3/5（火）午前

■ **基礎セミナー**（オンラインライブ配信）

『 **新開発のSiVIR検出器が実現する新たなイメージングステージ** 』

令和6年3月6日（水）16:30-17:30

- 【内容】
1. 新開発のSiVIR検出器の技術説明
 2. SiVIR検出器が実現する新たな機能向上の概要説明
 3. 新技術搭載の共焦点レーザー走査型顕微鏡と事例紹介



■ **実機デモンストレーション**（共通機器管理室）

『 **SiVIR検出器によるイメージング体験会** 』

令和6年3月13日（水）～15日（金）各日 9:00、13:00、15:30

- 【内容】 新開発のSiVIR検出器、新型レーザーパワーモニターによる各種機能向上を実機を用いご説明頂きます。また、実際のサンプルご持参頂きFV4000での実機イメージングもご体験可能となります。

* 3月15日（金）は、9時と13時のみ開催

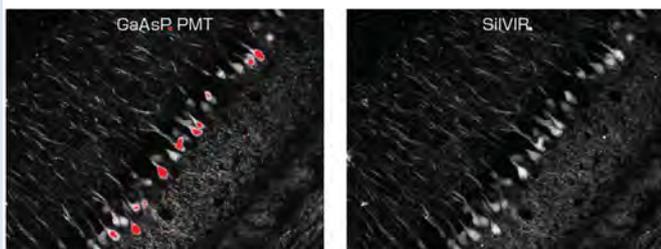
デモ申込期限：3/5（火）

- * 定員になり次第締切り
- * 空席がある場合は、申込期限後も受付可能

講師：仁平 貴久（株式会社エビデント）

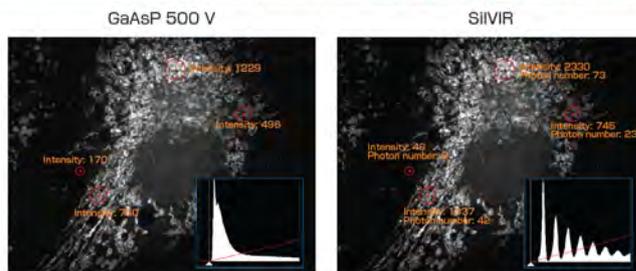
明暗差の大きいサンプルでも、サチュレーションを起こさず鮮明に観察

SiVIRディテクターの幅広いダイナミックレンジにより、暗い部分か明るい部分のどちらかだけに焦点を当てるのではなく、両方を同時にレンジに収めることでサチュレーションや情報の損失なく1つの画像内で鮮明に撮影することが可能です。これにより、今まで以上に正確な画像解析や、画像処理も簡単になります。



革新的な画像定量化

SiVIRディテクターにより、信頼性の高いデータ取得を実現します。従来は、蛍光強度を表す単位が存在しなかったのですが、取得された画像の蛍光強度の絶対値を光子数として算出することができます。また、ダイナミックレンジが広いため、高輝度領域であっても蛍光強度を光子数として定量化することが可能です。



SiVIRディテクターで撮影された画像のヒストグラムは光子数に対応した縦軸のパターンを示し、これをもとに画像の輝度を光子数に変換できる。また、画像のバックグラウンドノイズも非常に小さい。

- 【製品情報】・FV4000共焦点レーザー走査型顕微鏡（EVIDENT）
- ・SiVIR検出器の技術情報（EVIDENT）

【**申込方法**】

申込フォームは、下記のURL
<https://forms.gle/1cKDtmkf2qUDKNhF6>
又は、右記 QRコード よりお申込みください。



【**講習会・お問合せ**】

加齢医学研究所 共通機器管理室 鍛冶、吉田
TEL：022-717-8455、星陵（93）8455
Email：cic-admin.idac@[grp.tohoku.ac.jp]
研究推進・支援機構テクニカルサポートセンター
（TSC星陵サテライト） 坂園 聡美
TEL：022-217-6295
E-mail：terea-tsc@[grp.tohoku.ac.jp]



【**製品・お問合せ**】

株式会社エビデント 仙台支店 川村 光太郎 **EVIDENT**
TEL：050-3181-1768/FAX: 022-721-3174
Email：kotoaro.kawamura@evidentscientific.com
株式会社池田理化 仙台支店 佐々木 淳
TEL/FAX：022-217-7037/7038
Email：atsushi.sasaki@ikedarika.co.jp

